

(令和 7 年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 美術・工芸専攻	対象学年	2年
講義日	令和8年2月3日(火)～令和8年3月4日(水)		
テーマ	1. クリアグラフ制作 2. 自主制作		
講 師	勅使河原君江		
講義内容			
<p>1.クリアグラフ制作(勅使河原君江) 全 1 回</p> <p>3年次に制作するドライポイント(凹版画)の予備学習。クリアグラフとは、ガラス絵制作と同じように画面の裏面から絵を描く技法と、凹版画(ドライポイント)制作を組み合わせた表現方法です。アクリル板にニードルで引っかいた凹線の中にアクリル絵の具を入れ込むと同時に凸面にもアクリル絵の具をのせるという手順で制作するため、裏面が完成作品となる技法です。</p> <p>2.自主制作(勅使河原君江)全2回</p> <p>・卒業制作について</p> <p>卒業制作展についての説明を行います。3 年次の卒業制作(タブロー制作)に生かしていきましょう。卒業制作(画文集作成、タブロー制作)についてタイムスケジュールなど卒業制作展を鑑賞して3年生の先輩に話を伺います。</p> <p>・卒業制作点鑑賞</p> <p>卒業制作展を鑑賞しながら、展示のイメージをつかみ来年度の卒業制作に備えます。</p>			
講師からのメッセージ			
<p>3 学期は、クリアグラフという新たな表現技法に挑戦します。また、3年次にむけて各自の卒業制作や卒業制作展の開催、画文集作成についての説明を聞いて、卒業年次に備えましょう。</p>			

[ここに入力]

神戸市シルバーカレッジ 講義概要（シラバス）

コース 専 攻	総合芸術コース 美工専攻	対象学年	3 年（2 年 希望者）
講義日	令和 7 年 11 月 19 日（ 水 ）		
テーマ	グループ学習ほか		
講 師	赤松真木		
<div>講義内容</div> <div>グループ学習</div> <div>各グループの学習を進めます。グループごとの進捗状況を確認します。 問題があれば相談しましょう。</div> <div>個人制作</div> <div>個人制作を進めます。そろそろ完成が見えてくる頃でしょうか。 問題があれば相談しましょう。</div> <div>土鍋土を使って</div> <div>土鍋土という火にかけることが出来る粘土を使って制作します。 土が違くと新しい約束事が出てくるのでしっかり学んで制作しましょう。</div> <div>上絵付け（2 年希望者・上絵付け体験）</div> <div>上絵付けを体験します。上絵はほこりを嫌うので、部屋を分けて作業します。 希望者のみの体験です。</div>			
<div>講師からのメッセージ</div> <div>卒業が近づいてきますが、最後まであきらめず粘り強く制作しましょう。</div>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要（シラバス）

コース 専 攻	総合芸術コース 美工専攻	対象学年	2 年
講義日	令和 7 年 10 月 6 日 (月)		
テーマ	絵付けの基礎 ほか		
講 師	赤松真木		
講義内容 絵付けの基礎 /よく見て描く 陶芸で絵付けをするために必要なスケッチです。 自然物をよく観察して描く体験をします。 個人制作について 3年生になると個人制作という課題に取り組みます。 どのように進めるのか紹介します。			
講師からのメッセージ 少しずつ出来ることを増やし、学習を深めていきましょう。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 美工専攻	対象学年	2年
講義日	令和 7 年 9 月 8 日(月)		
テーマ	箱物を作る① ほか		
講 師	赤松真木		
<p>講義内容</p> <p>作品鑑賞</p> <p>一学期に制作・完成した作品を並べて鑑賞します。問題点や反省点、よかった点に気づき、次回の制作に生かせる所を探します。</p> <p>たたら作りで箱物を作る①</p> <p>たたらの作り方を復習しつつ、立体作品を作ります。</p> <p>何を作るかデザインを考え、制作に取り組み始めます。完成デザインを描いてから作り始めます。(この日は説明のみの予定)</p> <p>電動ろくろ</p> <p>電動ろくろの制作方法を学びます。やり方や道具を学びましょう。</p> <p>まず電動ろくろに触って体験します。</p> <p>装飾技法</p> <p>装飾技法を学びます。どんな装飾技法があるか探してみましょう。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>少しずつ出来ることを増やし、学習を深めていきましょう。</p>			

(令和 7 年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 美術・工芸専攻	対象学年	2年
講義日	令和 7 年 9 月 17 日(水)～令和 7 年 12 月 1 日(月)		
テーマ	さまざまな素材を使って自己の表現世界を探る 1. 学園祭作品の講評会 2. 校外学習「兵庫県立美術館」 3. 自分だけの落款を作ろう 4. 自画像 5. パスを使って気持ちを表わす		
講 師	岸本吉弘 勅使河原君江 古溝幽蛙 鋤田和見		
講義内容			
1. 学園祭作品の講評会（岸本吉弘）全 1 回 再現力（構図、描写）、表現力（色彩、マチエール）などの視点から、皆さんの作品を振り返り、今後の課題も探ります。			
2. 【校外学習】兵庫県立美術館（勅使河原君江）全 1 回 兵庫県を代表する兵庫県立美術館を訪問し、理解を深めると共に主体的に鑑賞できる力を養います。			
3. 自分だけの落款を作ろう（古溝幽蛙）全 2 回 篆刻に取り組みます。書の作品だけでなく、版画やデッサン、水彩画などのサインに使うことができる落款を作ります。			
4. 自画像 （鋤田和見）全 1 回 自画像を描く際に、自分の姿かたちを描くだけでなく、自分の内面世界（性格、自分の思いや願い、自分を取り巻く世界など）も表現し、より深い自己表現に挑戦してみましょう。			
5. パスを使って気持ちを表わす（鋤田和見）全 1 回 パステルを使って、具象的な表現にこだわらず、色の重なりやパステルの柔らかなマチエールを生かして、感情を表してみましょう。			
講師からのメッセージ			
2 学期は自画像やパステルを使った作品制作に挑戦します。絵画作品の魅力は「上手さ」とは別の次元にあります。絵を描く技術や経験も大事ですが、自分ならではのユニークな表現を期待しています。また、自分だけの落款を制作したり、美術館での鑑賞活動を行ったりとさまざまな美術体験へ挑戦していきましょう。			